○第２次東金市総合交通計画の目標を達成するために行う事業及び実施主体

（全体図）

地域公共交通の課題

●公共交通サービスの確保
・自動車等を持たない市民も安心して生活できる移動環境の確保

●利用者数の維持・増加による公共交通の発展
・人口減少の中での公共交通の利便性の確保
・役割を明確化したわかりやすい公共交通体系の構築
・自動車から公共交通への転換の促進

●効率的な運行による負担の軽減
・地域、交通事業者、行政の連携による持続可能な公共交通の確保
・地域内生活交通に対する評価指標の構築

●まちづくりとの連携
・交通結節点の整備・強化
・産業振興施策や健康増進施策との連携

基本理念及び基本方針

■基本理念

人・地域の暮らしを支え、便利で利用しやすい持続可能な地域公共交通ネットワークの構築

■基本方針

①機能・役割を明確化した地域内の公共交通ネットワークの構築

②道路網の強みを活かした新たな交通結節点の整備とまちの活性化と連携した鉄道駅における交通結節点の強化

③公共交通を利用しやすくするための環境づくりの促進

④地域内の既存交通システムを活用による移動手段の確保

⑤地域（住民・企業等）・交通事業者・行政との連携・協働による持続可能な公共交通を支える仕組みの構築

実施事業

事業１　ＪＲ東金線の利便性向上

事業２　高速バスの利便性向上

事業３　路線バスの利便性向上

事業４　市内循環バスの効率的な運行見直し

事業５　乗合タクシーの効率的な運行見直し

事業６　交通結節点の整備・強化

事業７　既存送迎車両を活用した輸送の構築

事業８　利用促進・転換事業の実施

事業９　地域との協働による公共交通支援活動の啓発・実施